

行田市施設検討委員会
【提言対象施設に係る進捗状況管理表】

報告資料

No.	施設名	提言内容	所管	対応策・方向性 (具体的に記入)	対応期限	対応状況	
						第1四半期	第2四半期
1	老人福祉センター 「大堰永寿荘」 「南河原荘」	一つの自治体として、目的が同じで且つ近距離に立地する2ヶ所の施設を運営する必要はない。立地環境や活用拡大の可能性などから「大堰永寿荘」を存続させ、「南河原荘」については廃止又は民間への売却・賃貸を検討すること。	高齢者福祉課	提言を尊重し、立地環境及び利用状況を鑑み費用対効果の観点から「大堰永寿荘」との統合を目的とし、「南河原荘」の施設運営を見直す。	H24.3末		登記簿調査を実施したところ「南河原荘」が立地する土地の地目が、農地のままであることが判明。今後、農地法等関係法令を精査し、まずは地目変更手続きを進める。
2	旧南河原在宅介護支援センター	施設自体が新しいことから、民間への売却又は賃貸を早急に検討すること。		提言を踏まえ民間への売却等も視野に入れ検討に入るが、有効活用に向けて引き続き活用策を再検討する。	H24.3末	部内で検討した経緯はあるが、具体的活用策の案はなく、継続して再検討することとなる。	地域包括支援センターの事務所として活用できるかどうか、希望する法人の所在する地域等を考慮して検討する。
3	南河原支所	支所機能を存続していくのであれば、空きスペースについては民間への賃貸を促進すること。	南河原支所	支所は複合施設の為、複数の所管課により管理運営されており、賃貸を促進するには関係各課との協議が必要である。平成21年1月には、旧南河原村の土地改良区への賃貸が実施されたが、今後も関係各課との連携を図りながら、民間等への賃貸を、促進していきます。	H24.3末		民間への賃貸には、施設の改修・改造の必要があり、財政上の問題が生じることから、今後、公的機関の一部移転を含めた方向で検討していくこととする。
4	勤労会館	施設本来の役割を終えているだけでなく、民間への賃貸等を検討した場合においても、老朽化による災害時の安全性が確保できないため、廃止すること。なお、廃止後は、土地の有効活用の観点から、隣接する公園との一体的な利用や民間への売却・賃貸などについて、積極的に検討すること。	商工観光課	提言のとおり施設本来の役割は終わっているため、今年度末での廃止を検討している。	H24.3末		廃止に向けて、会館の利用については今年度で終了する旨の周知を行う予定。
5	児童交通公園	児童・生徒に対する交通安全教育の場として重要であり、その一部である管理棟については、交通公園としての機能上、欠かせないものである。ただし、老朽化が激しいことから、建替えや改修などの方策を講じることとし、その形態については、公園利用者や地元住民との十分な調整を行うこと。	防災安全課	老朽化が著しいことから建替の方向で検討。今年度、施設設計を完了する予定である。	H24.3末		管理棟、公園施設ともに改修を予定。利用者アンケートを実施済。意見に基づき、年度内に設計を行う。